

役員立候補者等公示

公示番号ー 6

立候補役職名	会員理事			
(ふりがな)	いまい あつし	性別	生年月日	年齢
氏名	今井 敦	男	1979年7月2日	43 歳
勤務先名	社会福祉法人旭川三和会 旭川市神楽・西神楽 地域包括支援センター			
会員番号	22951	市町村	旭川市	道北 地区支部
主な活動歴	本会では、2019年から、地域包括支援センター支援委員会や現場実習指導者研修委員会の担当理事として活動しております。 本会以外の活動として、2020年からは北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会の副会長や機能強化委員会委員として、地域包括支援センターに対する研修の開催やネットワーク構築等に取り組んでおります。また、2021年からはケアラー有識者会議構成員として、ケアラーに対する支援策の検討に携わっております。			
立候補理由・抱負	地域包括支援センター支援委員会、現場実習指導者研修委員会等、高齢者虐待対応専門職チーム等の活動を経験させていただく中で、社会福祉士は様々な分野においてその専門性を発揮することができると感じており、社会福祉士が社会に果たす役割の重要性についてもあらためて認識することができております。 また、本会へ入会することにより、諸先輩方をはじめとする社会福祉士の皆様と職種・分野を超えたつながりをもつことや、他の機関・他職種と連携・協働することができ、社会福祉士として、より有意義な時間を過ごさせていただいております。 この度、これまでの経験を活かし ①皆様の実践されている活動に対し、本会としてその一翼を担うこと ②本会として、他の関係機関、他職種と分野を超えて連携・協働し、社会福祉士が活躍できる場を拡大していくこと ③本会の継続的な発展と安定した運営に繋げることを実現したく、立候補いたします。			
推薦者 1	松林 邦昭	会員番号	13927	道北 地区支部
推薦理由	1、北海道社会福祉士会及び道北地区支部での活動実績、経験が豊富であるため 今井候補は、現在北海道社会福祉士会副会長として地域包括支援センター支援委員会及び現場実習指導者研修委員会で活躍されているとともに、道北地区支部の運営においても御尽力いただいております、理事を担う上での実績と経験が豊富であると考えます。 2、社会福祉士として業務に向き合う姿勢が素晴らしいため 私は、今井候補と連携して業務を行う事が多く、その度に、誠実かつ真摯に仕事に向き合う姿勢に、いつも学びと刺激を受けております。 3、今後の北海道社会福祉士会の運営に必要な人材であるため 福祉課題が多様化するなかで、北海道社会福祉士会としては、住民に信頼される組織づくりが必要だと考えます。その点で今井候補の「発想力」と「調整力」が欠かせない力であると考えます。			
推薦者 2	中森 建樹	会員番号	17956	道北 地区支部
推薦理由	現副会長今井候補の理事統投を推薦いたします。今井候補は継続的な本会の発展を目指し、長きにわたり社会福祉士実習指導環境の構築、権利擁護/虐待対応/地域包括ケア関連における実践的指導者としての活動、災害支援、道内外の会員提携のフォローアップなど、コロナ渦中となった現在においても創意工夫をもって安定した会の運営に取り組んでおられます。 本業に於かれましては特別養護老人ホーム、母体法人事務局の管理職、福祉関連団体の要職を歴任され、現職は地域包括支援センター長として多岐にわたる活動を通じて同職はもちろん関係者からの信頼も厚く、ジェネラリストソーシャルワーカーとしての経験と実践力が十分に備わっておられる方として広く認知されています。特に人とのつながりや知見の共有を大切にされる姿勢が素晴らしく、引き続き北海道社会福祉士会の発展に寄与される方であるとの確信があり、ここに推薦させていただきます。			
推薦者 3	高橋 通江	会員番号	22711	道北 地区支部
推薦理由	今井候補は、道北地区支部のみならず、北海道内の各市町村等との連携を通じ、地域包括ケアシステムの構築支援、高齢者虐待防止に関する研修等を通じた専門性の支援に関して熱心に取り組んでいます。特に、養介護施設従事者における虐待対応に関してエキスパートであり、今まさに必要な存在だと思えます。今後、道内における研修体制を構築するにあたり、北海道社会福祉士会としても、活躍していただくこと期待しています。また、日頃地域包括支援センターで勤務されている姿は、社会福祉士の鑑であると思い、私も多くのことを学ばせていただきました。今後の社会福祉士会の発展において必要不可欠な方であり、理事へ推薦させていただきます。			